

## 第3回長久手市スポーツ施設整備等基本構想策定委員会の課題等一覧表

① 「スポーツターミナル」の考え方の整理

⇒「スポーツターミナル＝総合体育館」に統一しましたが、総合計画内に「健康づくりセンター、総合体育館、グラウンドを整備します。」とあり、「スポーツターミナル＝健康づくりセンター、総合体育館、グラウンド」とします。しかし、本構想では、その中の「健康づくりセンターを含んだ総合体育館」について検討するとしました。（第4章1「スポーツターミナルの考え方の整理」参照）また、グラウンドについては、第5章「今後の展開」内に表示しました。

② 人材の確保で大学との連携は有効

⇒5ページの表の下「また、・・・」いこうに以下を追記しました。

また、市内大学の施設がありますが、市民の利用については今後調整する必要があります。  
その他、第5章に「3 市内大学が持つ「知の集積」との連携・活用」を明記しました。

③ スポーツターミナルに求められる機能

⇒構想のため、細かい表現ではなく、どのようにも検討できるように大枠の表現でまとめました。

④ バリアフリーについて

⇒高齢者や障がい者のみならず、誰にでも利用しやすさを設計の段階から意図される「(4)ユニバーサルデザインの導入」としました。

⑤ 第5章について

⇒第5章について来ましては「今後の展開」で、みなさまの委員会のご意見や庁舎内の会議などを経た内容をまとめました。

## 1 新たに整備する施設について

## (1) 施設管理と運営の考え方（方向性）

※この中で、官民連携について明記しています。

## (2) スケジュール

## 2 既存施設の今後

## (1) 基本方針

## (2) 個別施設方針

## 3 市内大学が持つ「知の集積」との連携・活用